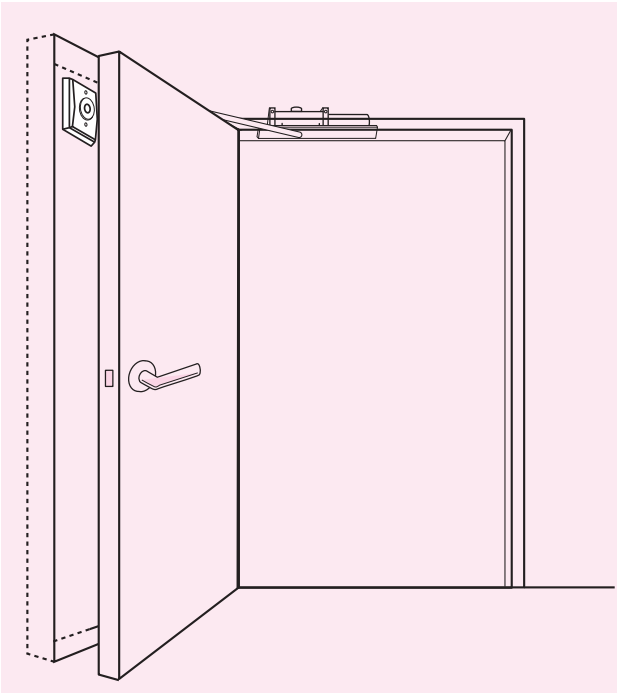
SEM7800シリーズ

SEM7820／SEM7830／SEM7840

常時閉鎖型防火戸を、解放して使用できます

○常時通電型
○電磁マグネットが扉を解放保持し、電源が遮断されると、保持が解除されます。
○通電時でも、扉を手動で閉じることができます。
○既存扉に後付けも可能です。



■仕　様

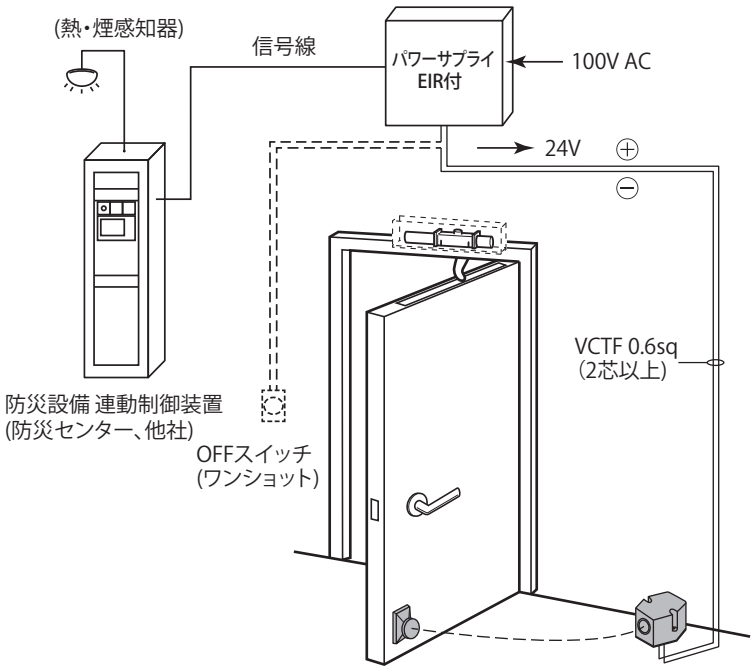
◎本体／カバー 亜鉛ダイカスト
◎仕上色：アルミニウム色(AL)　ダークブロンズ(DB)
◎電気仕様：24VDC (またはAC) +10%-15%@0.11AMP
／100～120VAC@0.02AMP MAX(電圧保護600Vまで)
◎通電時保持力 (13kg～15kg)

■煙感知器連動の仕組み

火災発生時に扉を閉める為に、火報信号を受け電源が遮断される仕組みを必要とします。
下記は当社別売りのパワーサプライの場合です。

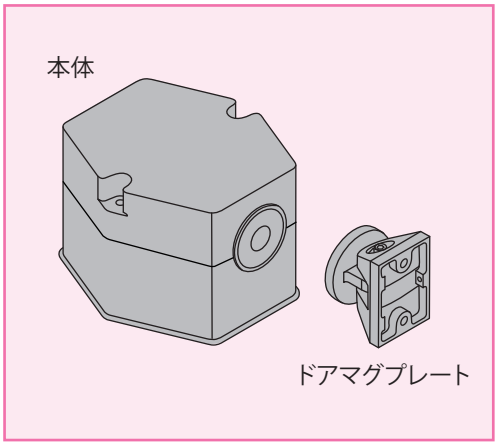
ODAパワーサプライ II
300 x 300 x 95　スチール焼付塗装
入力　AC 110V/115V
出力　24V
EIR 火災報知機用アンサー回路付き
火報信号(1区画)、距離150m以内
SEM 最大6台まで

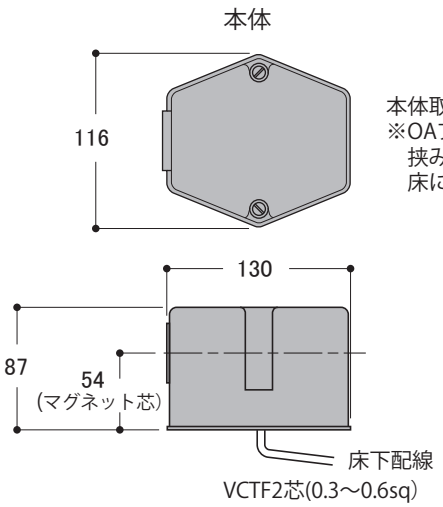
① 通電時、電磁マグネットの吸着により、扉の解放を保持します。
② 火災発生時、煙・熱感知器、連動制御装置から、パワーサプライへ信号(無電圧A接点)が送られると、マグネットホルダーへの電源を遮断し、無電圧C接点で連動制御装置へアンサーバックします。
③ 電磁マグネットが離れ、ドアクローザーの力で扉を閉鎖します。
(クローザーは別途必要です)
④ 電源復旧後は、再度マグネットホルダーを使用できます。



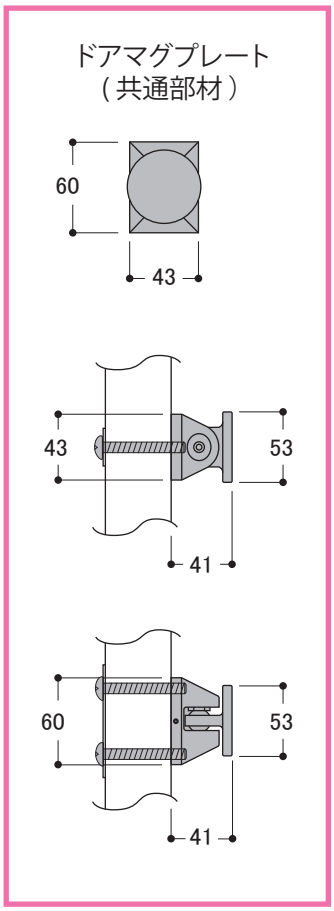
※扉は、手で引き離して閉鎖することができますが、別途OFFスイッチを併用し、閉鎖の仕組みを作ることも可能です。
※一般的なレリーズとは異なり、手動で閉鎖した際、防災設備に信号は送られません。
※通電している限りは、何度でも解放が可能です。

SEM7820　床取付型

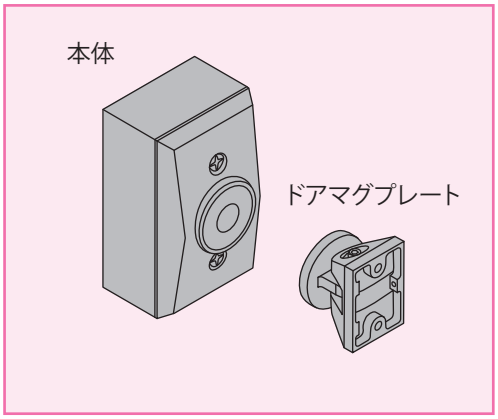


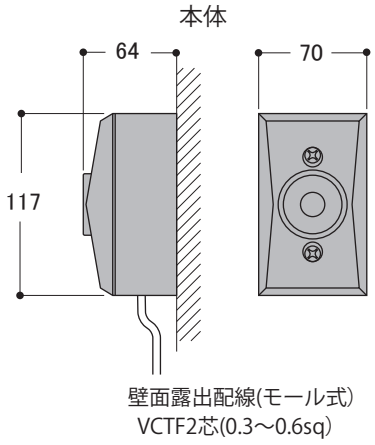


本体取付け用付属：アンカー＆1/4-20ビス
※OAフロアでアンカーを使用できない場合は、挟み込み用のビス等ご用意いただき、確実に床に固定してください。

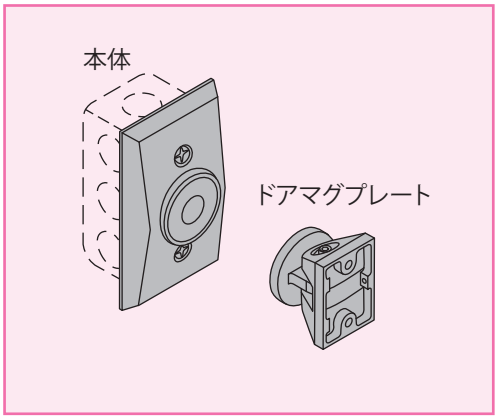


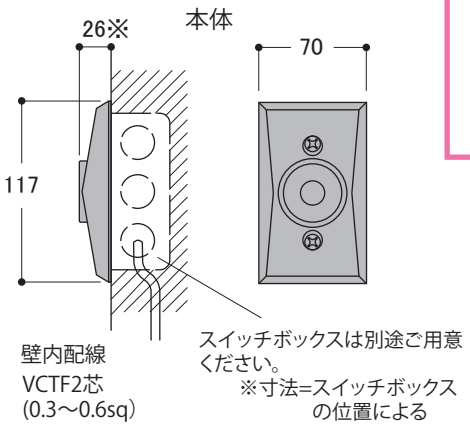
SEM7830　壁面取付型





SEM7840　壁面取付型

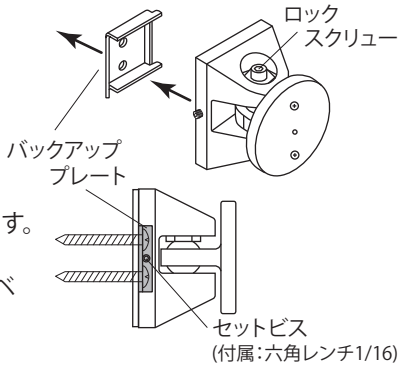




■ 扉側：ドアマグプレート取付け方法

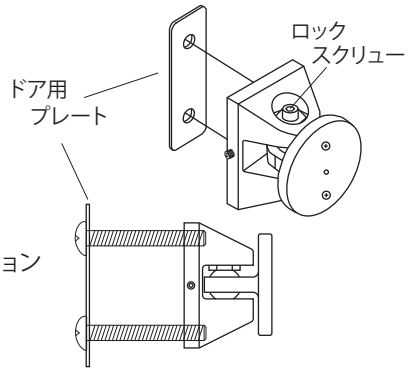
■バックアップ
プレート取付け
(裏板あり)

バックアッププレートを扉に取り付けます。
ドアマグプレートをはめ込み、セットビスを締めます。
付属品：木ビス
SDビス取付けは、(M5ナベ x 10)をご用意ください。



■貫通ビス取付け
(裏板なし)

貫通ビスとプレートで扉を挟み込みます。
付属品：戸厚45mm用
貫通ボルト
※45mm以上はオプション



※ドアマグプレートは多少の遊びが必要です。ロックスクリューで調整してください。(六角レンチ 4mm 使用)

ODAパワーサプライII　24V(１回路)　取扱説明書

■　商品仕様

外　　観　　310 x 310 x 95 スチール焼付塗装
（カバーM5ビス止め）

入力電力　　AC 100V／115V　2AMP

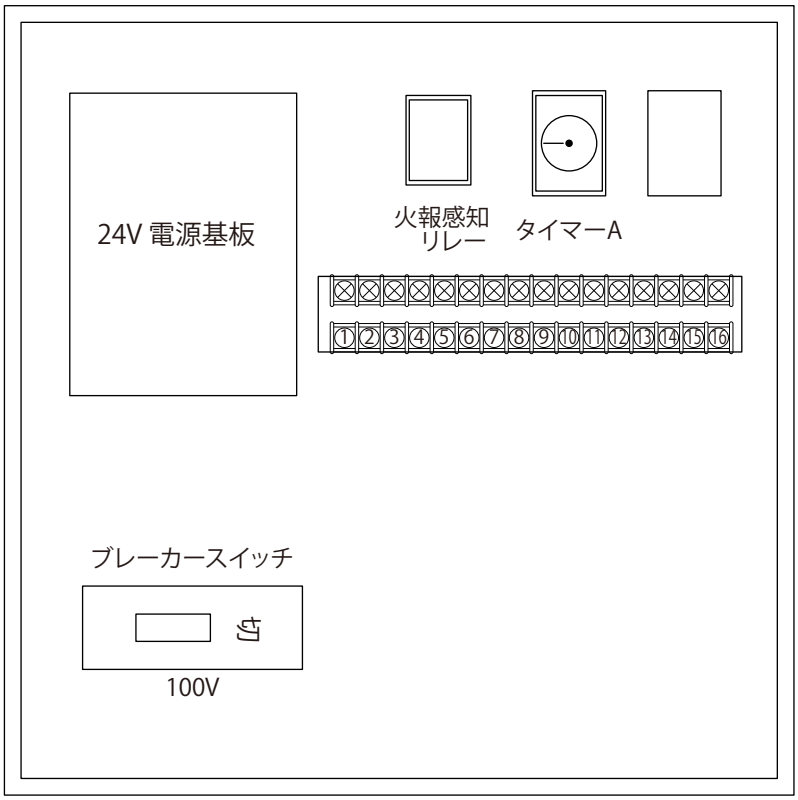
出力電力　　24V-6A (MAX)

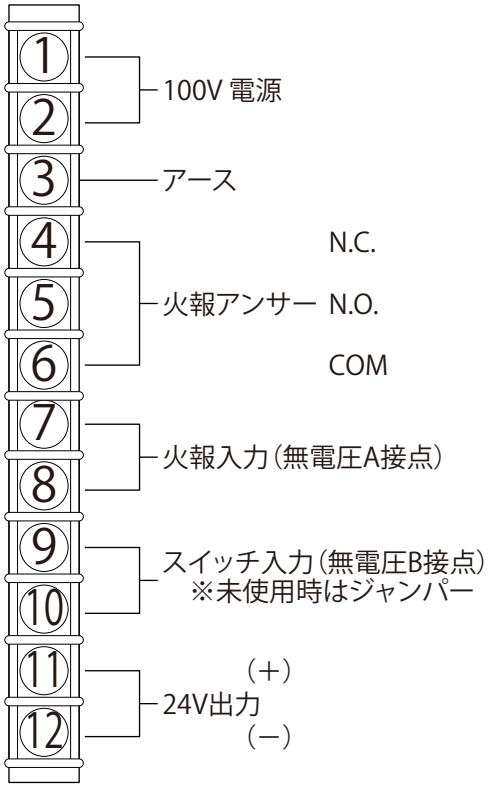
出力回路　　タイマー制御式 (0~30) 1回路
緊急用回路遮断リレー付き (無電圧A接点)
EIR火報用アンサー回路付き(無電圧C接点)

使用条件　　LCN2314ドアクローザー 最大12台
SEMマグネットドアホルダー 最大6台
マグネットロック 最大2台
火報信号１区画　※複数台を別区画で使用する場合は、それぞれにパワーサプライが必要です。
商品とパワーサプライの距離：150M以内

オプション：2回路
特注品：バッテリー付き／4回路／12V仕様

■　端子台構成





※13～16はオプション2回路用

■　取付手順

注意事項

1．高電圧が通っている可能性がありますので、濡れた手や湿っている場所での作業は危険ですのでお止めください。
2．結線作業をする前に電源100Ｖ／115Ｖが切られていることを確認してください。
3．全ての低電圧の配線は20ＡＷＧ以上太いものを使用してください。
4．本商品の出力電圧は24Ｖで統一されているので、100Ｖ／115Ｖの商品と混ぜること無い様に注意してください。
5．Ｂ接点のスイッチは内外で使用する場合、並列直列を注意してください。

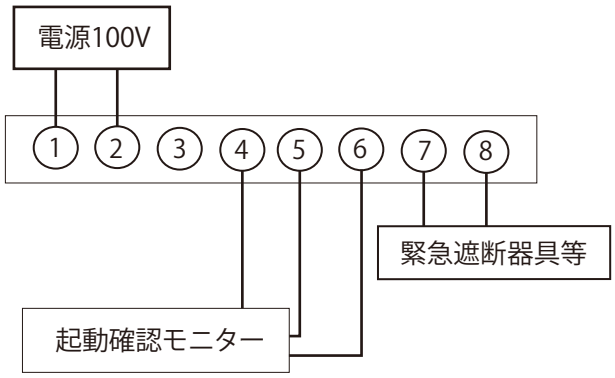
結　　線

1．本体が動かぬよう壁等に固定してください。
（固定用の穴は本体裏側に用意していますのでＭ４以上のビスで取り付けてください）
2．作動状態を確認するモニター等は④、⑤、⑥に結線してください。
3．非常時に制御室等で遮断するスイッチがある場合は⑦、⑧に結線してください。
（無電圧Ａ接点）
4．開閉スイッチを使用する場合⑨、⑩に結線してください。(無電圧Ｂ接点）
又、スイッチを使用しない場合は⑨、⑩をジャンパー等で結線してください。
5．商品を⑪、⑫に結線してください。商品に＋－表示がある場合間違えないよう注意してください。
6．タイマーＡ，Ｂのメモリが０であることを確認してください。
7．端子台①、②、③に電源100Ｖ／115Ｖ、アースを結線してください。
8．上記の結線等が済みましたら電源、ブレーカースイッチをＯＮにしＬＥＤ緑ランプが点灯していることを確認してください。

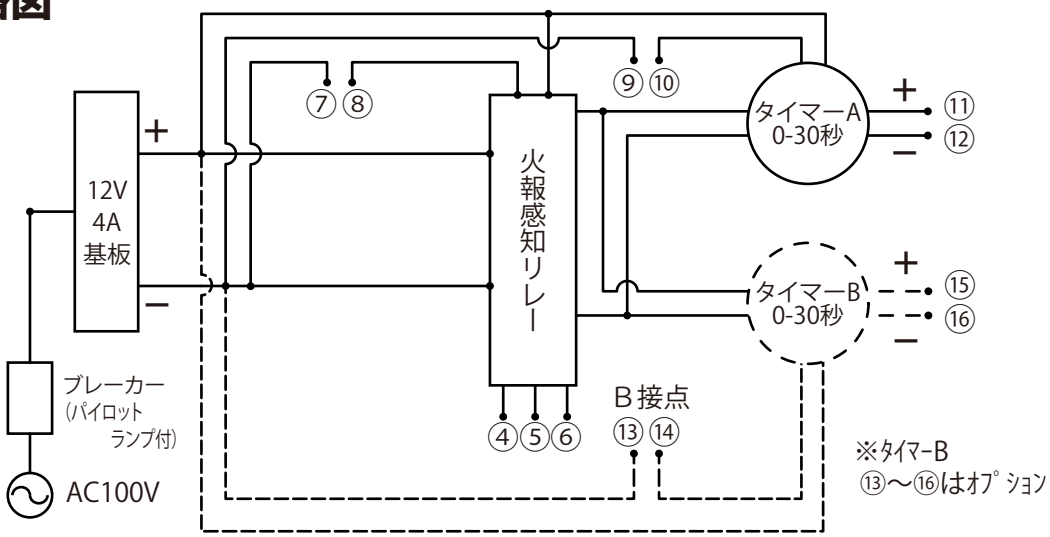
確認事項

1．結線は済んでいますか？
2．商品は起動しますか？
3．ブレーカースイッチがＯＮでＬＥＤが点灯していますか？
消灯・・・電源100Ｖ／115Ｖが流れていない
4．使用するタイマーＡのランプ（緑、赤）は両方点灯していますか？
緑点灯・・・タイマーに電気が流れている。待機状態0~30秒
赤点灯・・・作動中
両方点灯・・・Ｂ接点スイッチが起動している又は、配線が切れて電気が流れていない。
5．遮断確認リレーは④又は⑤、⑥での通電状態はどのようになっていますか？
④、⑥・・・通電状態の場合、Ａ接点のスイッチが停止中（商品起動中）
⑤、⑥・・・通電状態の場合、Ａ接点のスイッチが起動中（商品停止中）

■ モニター／電源／緊急遮断(火報)

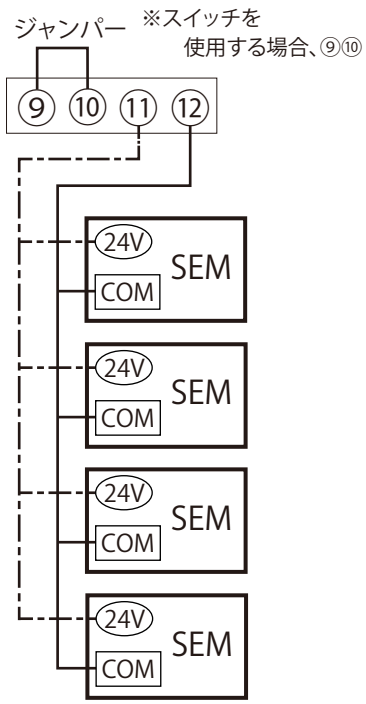


■ 回路図

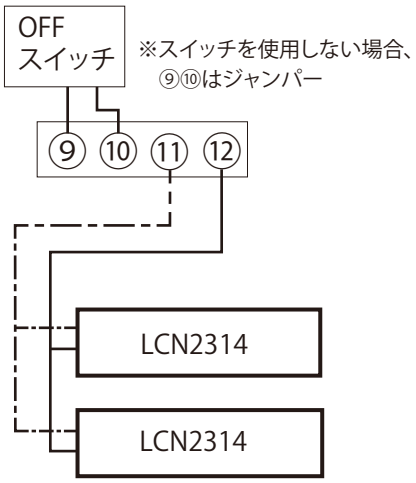


■ 結線基本例

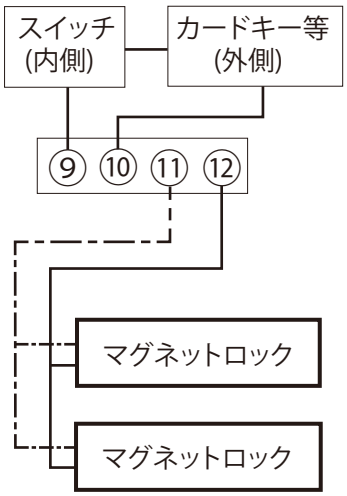
SEMマグネットドアホルダーを
複数台使用



LCN2314ドアクローザーと
OFFスイッチを使用

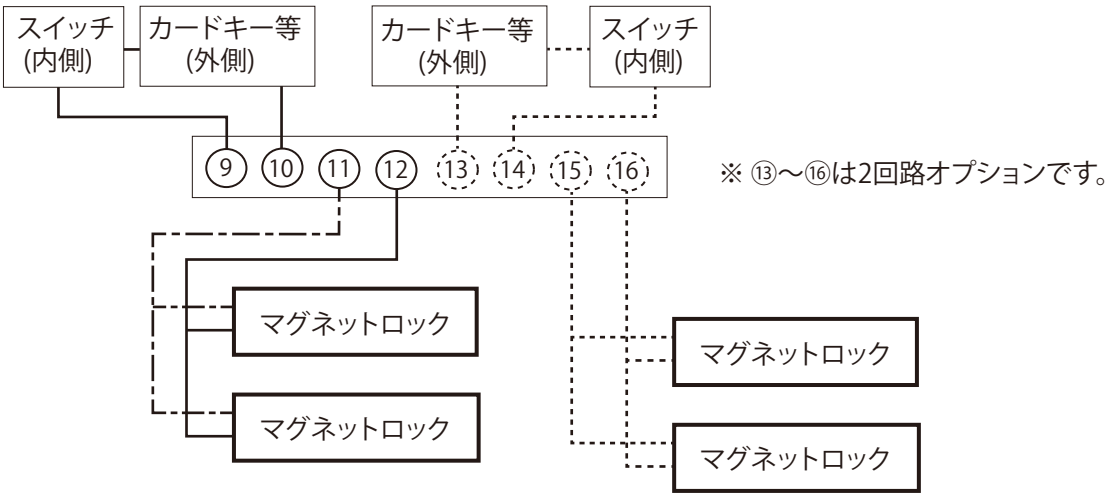


マグネットロックと
スイッチ／カードキー

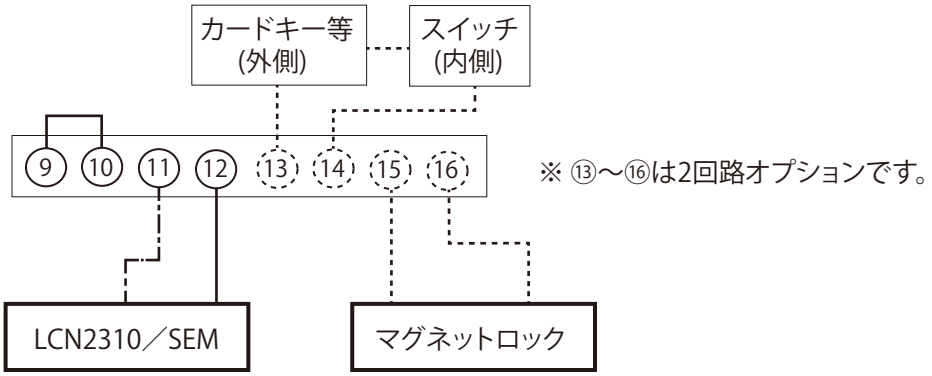


■　オプション (2回路)

マグネットロックを、それぞれ別のスイッチ／カードキーで使用する場合



LCN2310ドアクローザーまたはSEMマグネットドアホルダーと
　マグネットロックと同時に使用する場合



東京萬株式会社
本　　社　〒338-0837 埼玉県さいたま市桜区田島 8-15-15号　　TEL.048-866-8660 FAX.048-866-8677
URL : http://www.tokyoman.co.jp　E-mail : info@tokyoman.co.jp